

年間活動計画

部活動名	剣道部	
部の目指す成績戦績 人物育成、方針など	・ 関東大会出場	
	・ 基本重視『時を守り・場を清め・礼節を重んじる』	
	・ 物事に正しく取り組む、何が正しいのかを判断できる力を身につける。	
	・ 社会のレギュラーになる。『剣道は人間形成のための一つの手段である』	
年間活動計画 [公式戦・準公式戦] [コンクール・発表]	4月	4月の関東予選、5月のインターハイ支部予選に向けて、基礎的・実践的な練習を反復する。
	5月	5月のインターハイ支部予選に向けて、基礎的・実践的な練習を反復する。 中間考査に向けて、部全体で勉強できる体制を作る。
	6月	6月のインターハイ都予選に向けて、基礎的・実践的な練習を反復する。 期末考査に向けて、部全体で勉強できる体制を作る。
	7月	夏期強化練習に向けて、基礎的な練習を反復する。
	8月	8月の秋季大会に向けて、実践的な練習を反復する。
	9月	11月の2支部大会・1月の新人戦に向けて、基礎的な練習を反復する。
	10月	11月の2支部大会・1月の新人戦に向けて、基礎的な練習を反復する。 中間考査に向けて、部全体で勉強できる体制を作る。
	11月	武蔵大学杯・2支部大会にむけて実践的な練習を反復する。 期末考査に向けて、部全体で勉強に取り組む。
	12月	国公立大会・各種の練習試合に向けて、実践的な練習を反復し、試合を通して課題を明確にし、分析する。
	1月	新人戦に向けて、実践力をつける。新年の目標をもう一度立て、 昨年の振り返りを行う。
	2月	来年度に向けて、基礎的な練習を反復する。
	3月	拓高旗・来年度の関東予選にむけて、基礎的な練習に取り組む。 学年末考査に向けて、部全体で勉強に取り組む。

<p>週間活動計画</p> <p>[平常授業の週]</p> <p>A 活動内容 (練習メニュー等)</p> <p>B 活動延長の必要 (延長の必要理由)</p> <p>C 学習の計画 (具体的勉強方法)</p>	月曜	A 16:00～18:15
		B 延長 [必要] 理由：基本的な技練習を反復するため・終了後のケアに時間をとるため
		C 授業時の課題を終わらせる。今日の授業内容の復習を行う。
	火曜	A 16:00～18:15
		B 延長 [必要] 理由：基本的な技練習を反復するため・終了後のケアに時間をとるため
		C 授業時の課題を終わらせる。今日の授業内容の復習を行う。
	水曜	A 16:00～18:15
		B 延長 [必要] 理由：基本的な技練習を反復するため・終了後のケアに時間をとるため
		C 授業時の課題を終わらせる。今日の授業内容の復習を行う。
	木曜	A
		B
		C
	金曜	A 16:00～18:15
		B 延長 [必要] 理由：基本的な技練習を反復するため・終了後のケアに時間をとるため
		C 授業時の課題を終わらせる。今日の授業内容の復習を行う。
	土曜 (授業日)	A 13:00～17:00
		B 延長 [必要] 理由：基本的な技練習を反復するため・終了後のケアに時間をとるため
		C 授業時の課題を終わらせる。今日の授業内容の復習を行う。
	土曜 (授業なし)	A 9:00～13:00
		B 延長 [必要] 理由：基本的な技練習を反復するため・終了後のケアに時間をとるため
		C 今週の授業内容の総復習を行う。
日曜	A	
	B	
	C	
部としての 定期考査に向けて 具体的学習計画	3週前	部員一人一人の学習計画を副顧問が把握し、苦手科目を中心に事前課題や予習指示を出す。
	2週前	学習計画を副顧問がチェックし、部員一人一人の到達度を把握し、苦手科目について個別に学習指導を行う（国社数理英）。
成績不振者の指導		学習計画の見直しを顧問と行き、計画通りに進めていない生徒は部活動への参加を禁止するとともに、個別に学習指導を行う（国社数理英）。